

サット

小4～小6

SUT スキル・アップ・トレーニング講座

○○○○のご案内

>>> 園生のみなさんへ

さて、みなさんに聞いてみたいことがあります。

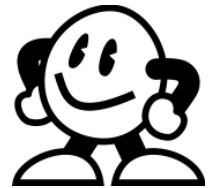
例えば算数の授業で、習ったときは「ああわかった!」と思った問題が、テストになると全くできない——。そんなことは、今までになかったでしょうか? 「そんなのしょっちゅうだよ!」という声も聞こえてきそうです。これは誰にでも普通にあることなのです。

教わっただけの知識はすぐに忘れてしまいます。忘れないようにするためには復習をしなければいけません。だから、塾からはいつも宿題が出るわけですが、宿題さえきちんとやっておけば大丈夫…と言えるでしょうか? 宿題をやって、ショートテストでできた問題でも、1か月もたてば、もう忘れてのことだってあります。そんなときは、また勉強しなおさないといいませんか。

つまり、習った知識や解き方のコツが、本当に自分のものになり、自分の力で使いこなせるようになるには、時間をかけて何度もしつこく練習しないといいけません。また、そうやって努力を重ねて身につけた知識などは、なかなか忘れないものだとされています。

知識やスキル(Skill=解き方のコツ)は、それをみがき上げる(Up)トレーニング(Training)をくり返し積むことによって、初めて「本物」になるのです。

これから紹介する「SUT(サット)」は、いわばそのための講座です。6年生のみなさんは必修ですが、4年生や5年生のみなさんもぜひ参加してください。



>>> 保護者のみなさまへ

スキル・アップ・トレーニング講座(SUT) 3つのコンセプト

①「授業に密着したカリキュラム」により、基礎力の完全定着と応用力・問題対応力の強化を図る!

通常授業で学習した重要な内容を完全に定着させるために、通常授業のカリキュラムを後追いするような単元の並びで学習を進めていきます。また、単なる「復習」に終わらないように、入試も意識した「発展学習」の要素も取り入れています。

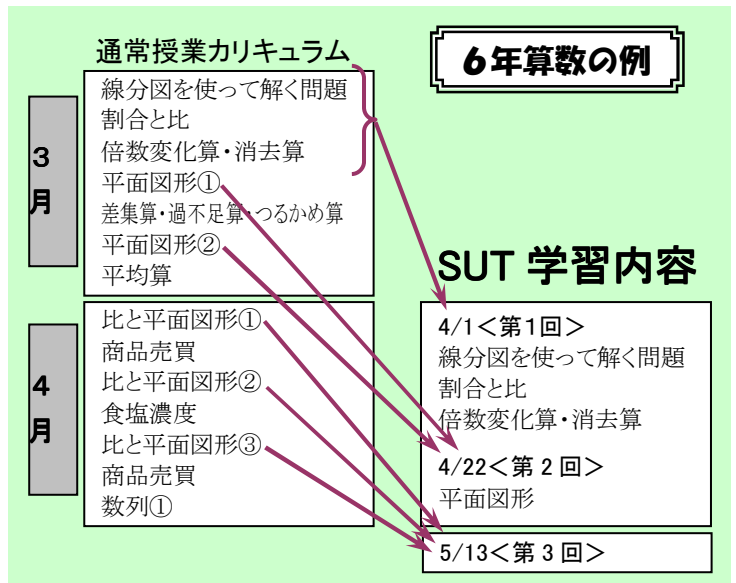
通常授業を「縦糸」とすればSUTは「横糸」です。縦糸と横糸が両方合わさってこそ、丈夫な布ができるように、通常授業で培った学力にSUTでの「復習+発展演習」が組み合わさることで、入試に対応できる応用力・問題対応力が育成されるのです。

②「目標別」のクラス編成により、今より一歩上への「ステップアップ」を図る!

子どもたちの学力がいちばん伸びるのは、「自分の学力より一歩上」の教材に取り組んだときです。SUTでは、目標別クラスを編成し、自分の通い慣れた校で同じ目標をもつ子どもたちと競い合うことにより、ステップアップを図ります。

③重要な問題を「さっと」解けるように徹底演習!

国語の長文読解や長文記述、算数の文章題や図形問題、理科ではてこ・水溶液などの計算問題、社会では多分野を融合した総合問題など、入試によく出る問題が「さっと」解ける解法スキルを身につけるために、各単元の重要事項を徹底演習します。



お問い合わせは… 知求館 成基学園 TEL 075(494)2301

4/1~

小5 SUT スキル・アップ・トレーニング講座

(第1ターム)

小5は、小4まで積み重ねてきた「具象」学習をもとに、「抽象・理論学習」へ移る学年です。各教科とも、入試出題範囲のかなりの部分をこの1年間で習得する必要があるため、中学入試において最も重要な学年といえます。小5スキル・アップ・トレーニング講座(SUT)で効率的な学習を積み、実力養成を図りましょう。

国語においては文章のジャンルが大幅に広がるとともに、文章の要旨・主題の読みとりから細部の読みとりまで、読解・解答技術の基本をがっちり固めることが要求されます。安易に「苦手だ」「得意だ」と考えず、「入試に向けた国語力」の養成に一から取り組む積もりで、SUTに取り組んでいただきたいと思います。

算数においては、入試に出題される単元の大部分をこの学年で学習します。理論と解法を確実にマスターするため、SUTでは算数の講時数を最も多くし、数多くの問題にあたります。

理科では生物の基本、太陽と月、電流やてこといった物理分野が5年生の範囲の柱となります。物理・化学の計算問題については小6で集中して演習を行いますので、小5では生物の基本、太陽と月を中心に、第二分野をがっちり固めます。

社会では日本の地理。入試頻出単元です。単なる丸暗記に終わらず、理論に基づいた真の知識を養えるよう、SUTでは演習の解説指導に力を入れていきます。

■実施日程■ 全 16 回

<第1ターム>

- ① 4月 1日(日)
- ② 4月 22日(日)
- ③ 5月 13日(日)
- ④ 5月 27日(日)
- ⑤ 6月 10日(日)
- ⑥ 6月 24日(日)
- ⑦ 7月 8日(日)

<第2ターム>

- ① 9月 2日(日)
- ② 9月 16日(日)
- ③ 9月 30日(日)
- ④ 10月 21日(日)
- ⑤ 11月 4日(日)
- ⑥ 11月 18日(日)
- ⑦ 12月 2日(日)
- ⑧ 12月 16日(日)
- ⑨ 2月 3日(日)

■時間帯■

どの日も、午前 9:00~12:15 です。

1講時目 09:00~10:35(休憩 5分)

2講時目 10:40~12:15(休憩 5分)

■教科・講時数■

<第1ターム> 国語：90分×3講時 算数：90分×7講時

理科：90分×2講時 社会：90分×2講時

<第2ターム> 国語：90分×5講時 算数：90分×9講時

理科：90分×2講時 社会：90分×2講時

※詳しい時間割は、後日参加者にお配りいたします。

■会場■ 知求館 成基学園

■テキスト■

小5学習範囲の再確認を中心に、実際の入試で出題された問題から構成されたプリント教材を使用します。

■受講料■ 第1ターム 21,315円(税込み) 4月末引き落とし

第2ターム 27,405円(税込み) 9月末引き落とし

■申込方法■

第1タームの受講をご希望される方は、別紙申込書に必要事項をご記入の上、知求館窓口までご提出ください。

■申込期限■ 3月10日(土)

★お断り★

(1) 「小5スーパー特訓」に参加される方は、SUTを受講することはできません。

なお、スーパー特訓のご案内は、受講資格をお持ちの方のみお配りしています。

(2) 第2タームについては、7月下旬に改めてお申し込みを受け付けます。



成基コミュニティ会員，一般生の方へ

■スキル・アップ・トレーニング講座（SUT）は，成基学園園生以外のコミュニティ会員の方，また，一般生の方でもご参加いただけます。

○成基コミュニティ会員（ゴルフフリー生など）や準会員（講習会生，模試会員など）の方は，受講料のみでご参加いただけます。

○一般生の方は，受講料の他に登録料5,250円（税込み）別途お支払いいただきます。

なお，登録料は，一旦お支払いいただくと，それ以後，期限なく成基コミュニティないすべての部門への登録料として有効になり，講習会やオープンテスト等を準会員料金でお受けいただくことができます。以前にすでにお納めいただいている方は，登録料は不要ですので，窓口でお申し出ください。

○当講座の学力別クラス編成は，成基オープンテストによります。当講座へのお申し込みをご希望の方は，成基オープンテストをお受けください。何らかのご事情により，お受けいただけない場合は，最寄りの成基学園各校までご相談ください。

スキル・アップ・トレーニング講座（SUT） についての お問い合わせ，お申し込み先

● 成基学園 各校（代表☎）

知求館	075-494-2301
アストロ	075-955-6311
桂校	075-392-5251
知求館ギャラクシー	075-611-2835
四条西院校	075-314-4311
山科校	075-501-0535
学研校	0774-93-1666
コスモ	0771-22-9988
高槻校	072-686-2680
茨木校プライム	072-624-1181
枚方校	072-841-5885
草津校リーブラ	077-565-6681
大津校	077-533-4455
湖西校	077-574-1122
知求館ギャザ	0749-23-9000
学園前校	0742-48-7888
エスト	0748-36-0022
川西校プライム	072-759-6770
宝塚校プライム	0797-71-1350
豊中校プライム	06-6840-8600
SSS（トリプルエス）	075-256-8833

● 成基学園 本部

小学部直通	075-256-8823
お客様窓口	0120-000-3229

スキル・アップ・トレーニング講座 (SUT)

受講申し込み用紙 (第1ターム用)

〔下記の各項目にご記入の上、3月10日(土)までに成基学園各校の窓口に提出してください。〕

スキル・アップ・トレーニング講座を受講したく、ここに申し込みます。

2007 年 月 日 記入

所属校	成基学園 校	学年・組	年 組
会員番号		電話番号	() -
園生氏名	(ふりがな)	保護者氏名	(ふりがな)
			印

受付日		受付印	
-----	--	-----	--